

**【第275号 紙面案内】**

第2面……………第2回常任理事会報告

第4～5面……………第65回全国研究大会プログラム

第65回全国研究大会統一論題解題

第65回全国研究大会委員長 高橋 淑郎 (日本大学)

日本マネジメント学会第65回全国研究大会は、平成24年6月22日(金)から24日(日)まで日本大学商学部において開催されます。「ビジネス・モデルのパラダイム・シフト」という統一論題の下に、「サービス経営」「企業経営(特に製造業)」「病院経営」という3つのセッションを設定しました。

新聞報道によれば、ソニーの2012年3月期連結決算では赤字額が過去最悪の5200億円にも達し、1万人規模の人員削減が予定されています。子会社化した三洋電機の減損処理が膨らんだパナソニックにいたっては最終赤字が7800億円に達し、シャープも赤字が3900億円に拡大しています。ソニー、パナソニック、シャープと言えば、戦後日本の経済成長を牽引した代表的企業ですが、これほどの業績悪化に陥るとは一体誰が想像したのでしょうか。背景に、3.11東日本大震災、福島原発事故、タイの洪水などがあるにしても、もっと深刻な構造的問題が存在しているはずで

戦後、日本の製造業は、部品から製品まで一貫して作る垂直統合モデルを基盤に、世界に冠たる競争力を築いてきました。しかしデジタル革命により日本が得意としてきた「摺り合わせ技術」は不要となり、テレビもパソコンもコモディティ化してしまいました。その結果、かつての強みであった垂直統合モデルが重荷となり、水平分業型モデルへの移行に後れをとってしまったわけです。

今や、デジタル時代、ネットワーク時代にふさわしいビジネス・モデルにパラダイムを転換しなければ日本企業の国際競争力の回復は困難であるという認識の下に、今回の統一論題を設定しました。「サービス経営」のセッションでは「デジタル時代の起業戦略」、「企業経営」のセッションでは「震災後の経営とものづくり」、「病院経営」のセッションでは「護送船団からの飛躍」というサブテーマを設定し、報告と討議を行います。

特別講演は、世界病院連盟に加盟する唯一の日本の病院団体、(社)日本病院会の会長である堺常雄先生(社会福祉法人聖隷浜松病院総長)にお願いし、日本や世界での広いご経験、ご見識から「医療におけるパラダイム・シフト」と題してご講演いただきます。

活発で有益な議論が展開されることを期待しております。

常任理事会報告

2012年3月17日(土)午後3時から、山城経営研究所5階会議室にて、日本マネジメント学会常任理事会が開催されました。議事内容を以下のとおりご報告いたします。

1. 第65回全国研究大会について

6月22日(金)～24日(日)の日程で日本大学商学部にて開催されることが、吉村孝司組織委員長から報告された。また、統一論題が「ビジネス・モデルのパラダイム・シフト」に決定したことが報告された。大会プログラムの構成、当日の参加費、懇親会費、弁当費用について報告があり、すべて承認された。

また、第66回全国研究大会は11月2日(金)～4日(日)の日程で、北海学園大学で開催することが報告された。

2. 今年度活動経過報告と次年度活動計画概要について

組織委員会より、全国研究大会(第64回大会、第65回大会)と各部会の開催、および、次年度の予定について報告された。

総務委員会より、学会ホームページの改訂とその将来的な運用に係わる論点が指摘され、今後検討を継続することとした。

また、機関誌、会報のホームページへの掲載方法について検討がなされた。

機関誌委員会より、学会機関誌の今年度の発行および次年度発行計画について報告がなされた。また、今年度15巻2号の7月発行についての提案が了承された。

会報委員会より、今年度も予定どおりに発行がなされたこと、また、次年度についての計画が報告された。また、ホームページへの公開方法と会報の形態の見直しについて提案がなされ、今後、検討を継続することとした。

国際委員会より、今年度の活動および次年度の活動計画について報告がなされた。

山城賞委員会より、今年度山城賞は該当者なしとの報告がなされた。これに係わり、「学会賞」などを設定する可能性について今後検討することとした。

3. 会員の入退会について

個人会員9名の入会と、個人会員19名の退会が承認された。この承認を経て、2012年3月16日時点で個人会員705名、法人会員5社となった。

6. その他

- ・理事会の構成について。

女性理事を増加する提案がなされ、了承された。具体的な内容については次期会長に申し送ることとした。

- ・藤芳誠一先生のご逝去について報告がなされた。

◇◇関東部会開催のご案内◇◇

開催校担当教員: 伊藤 忠治 (淑徳大学)

●日 時: 2012年7月28日(土) 14:00～17:30

●場 所: 淑徳大学みずほ台キャンパス 4号館 101 教室

●報告プログラム

※報告: 40分、コメント・質疑 20分

第1報告: 14:00～15:00

報告者: 野木村 忠度 (淑徳大学)

テーマ: 「コンビニ業界への規制について」

コメンテーター: 鈴木 岩行 (和光大学)

司会者: 石山 伍夫 (日本大学)

(10分休憩)

第2報告: 15:10～16:10

報告者: 小倉 賢治 (立教大学大学院 ビジネスデザイン研究科博士課程後期課程)

テーマ: 「情報通信業界における M&A 後の組織統合に関する一考察」

コメンテーター: 井上 善博 (神戸学院大学)

司会者: 石井 泰幸 (千葉商科大学)

(20分休憩: コーヒーブレイク)

第3報告: 16:30～17:30

報告者: 平岡 秀福 (創価大学)

テーマ: 「パナソニックの構造改革」

コメンテーター: 木村 有里 (杏林大学)

司会者: 松村 洋平 (立正大学)

●参加費等: 参加費 1,000円、懇親会費 3,000円

●お問い合わせ: 関東部会長・佐久間 信夫 (042-691-6994 nsakuma@soka.ac.jp)

※関東部会では随時報告者募集を行っております。報告を希望される方は、上記佐久間までお知らせください。

平成24年度年次総会のご案内

新緑の候会員の皆さまにおかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。

下記の要領で、平成24年度年次総会を開催いたしますので、ご出席くださいますようお願い申し上げます。総会を欠席される場合は、必ず委任状をご送付くださるようお願い申し上げます。

記

1. 期日 平成24年6月22日(土)
2. 時間 15:40～16:40
3. 会場 日本大学 商学部 記念講堂
4. 議題 (1)平成23年度活動報告および収支決算の件
(2)平成24年度活動計画および収支予算の件
(3)任期満了にともなう理事選挙

日本マネジメント学会第65回全国研究大会プログラム
統一論題 「ビジネス・モデルのパラダイム・シフト」
会場：日本大学商学部

第1日 2012年6月22日(金)

14:00～17:00 企業見学 第一コース：NHK技術研究所
 第二コース：独立行政法人 国立成育医療センター病院
 18:00 理事会 (2201 教室)

第2日 6月23日(土)

9:00 受付 (2号館1階)
 9:30 会長挨拶 日本マネジメント学会会長 松本 芳男
 開会挨拶 第65回全国研究大会実行委員会委員長 高橋 淑郎

9:40～15:30 統一論題セッション (報告:各40分 討論70分 計150分) (記念講堂)

9:40～12:10	統一論題セッション1 【デジタル時代の起業戦略】
報告者 (1)	加藤 茂夫 (専修大学)
報告テーマ (1)	ベンチャー企業とバルーン型組織－実態調査から見る組織戦略
報告者 (2)	出口 治明 (ライフネット生命株式会社代表取締役)
報告テーマ (2)	ライフネット生命の起業物語
コメンテーター	井上 善海 (広島大学)
司 会 者	早川 淑人 (札幌学院大学)

12:10～13:00 休 憩 (2206 教室)

13:00～15:30	統一論題セッション2 【震災後の経営とものづくり】
報告者 (1)	杉田 博 (石巻専修大学)
報告テーマ (1)	被災地における中小企業の事業存続とネットワーク
報告者 (2)	多喜 義彦 (システム・インテグレーション株式会社代表取締役)
報告テーマ (2)	これからのビジネスモデルと震災後の強いものづくり－開発の鉄人が語る 開発におけるガバナンスの重要性
コメンテーター	大平 義隆 (北海学園大学)
司 会 者	辻村 宏和 (中部大学)

15:40～16:40 会員総会 (記念講堂)

16:50～18:00 特別講演 (記念講堂)

報告者	堺 常雄 (社団法人日本病院会会長 社会福祉法人聖隷浜松病院総長)
報告テーマ	医療におけるパラダイムシフト
司 会 者	高橋 淑郎 (日本大学)

18:10～ 懇親会 (カフェテリア・アゼリア)

第3日 6月24日(日)

9:00

受付(2号館1階)

9:30~12:00

統一論題セッション(報告:各40分 討論70分 計150分)(記念講堂)

9:30~12:00	統一論題セッション3 【護送船団からの飛躍】
報告者(1)	高橋淑郎(日本大学)
報告テーマ(1)	病院のビジネスモデルの中心にある患者への価値提供のイノベーション
報告者(2)	神野正博(社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院)
報告テーマ(2)	医療経営のパラダイムシフト-高齢化社会と地域包括ケアの新戦略を考える
コメンテーター	橋口 徹(日本福祉大学)
司会者	大道 久(社会保険横浜中央病院院長)

12:00~13:00

休憩(2206教室)

12:00~13:00

新理事会(2207教室)

13:00~15:10

自由論題報告(各報告 報告:25分 コメントおよび質疑:15分 計40分)

13:00~13:40	A会場(2201教室) (自由論題)	B会場(2202教室) (自由論題)	C会場(2203教室) (自由論題)
報告者	小島 正稔 (東洋大学)	岩崎 裕子 (文京学院大学)	宮島 裕 (目白大学大学院)
報告テーマ	中小企業経営のプロフェッショナル化	理学療法士のワークモチベーションワー Herzberg理論の視点から	日本における自律的キャリアの展開 一問題点と課題一
コメンテーター	小山 修 (札幌大学)	八木 麻衣子 (聖マリアンヌ医科大学東横病院)	内田 賢 (東京学芸大学)
司会者	細川 進 (香川大学)	青淵 正幸 (立教大学)	村上良三 (ハリウッド大学院大学)
13:45~14:25	(自由論題)	(自由論題)	(自由論題)
報告者	福原 康司 (専修大学)	宮田 典生 (東海学園大学大学院)	山口 裕之 (東洋大学)
報告テーマ	アプリシエイティブ・インクワイアリーとクリティカル・アプローチ	親族以外の後継者への事業継承	技術間競争の推移パターンと企業対応
コメンテーター	佐々木 利廣 (京都産業大学)	佐藤 一義 (立正大学)	大野 和巳 (文京学院大学)
司会者	手塚 公登 (成城大学)	堀田 友三郎 (東海学園大学)	李 只香 (九州共立大学)
14:30~15:10	(自由論題)	(自由論題)	(自由論題)
報告者	村井 淳 (東急電鉄株式会社)	杉田 あけみ (千葉経済大学短期大学部)	上岡 史郎 (目白大学短期大学部)
報告テーマ	山城経営学における「対境関係」の現代的意義	製薬企業における男女従業員のWLBに関する一考察	持続的な競争優位を維持していくための組織能力に関する一考察 一経営資源にもとづく企業観(resource-based view:RBV)を中心にして一
コメンテーター	小椋 康宏 (東洋大学)	谷内 篤博 (実践女子大学)	中村 公一 (駒澤大学)
司会者	櫻井 克彦 (東海学園大学)	河合 博子 (高崎商科大学)	佐久間 信夫 (創価大学)

15:10

閉会挨拶 日本経営教育学会組織委員会委員長 吉村 孝司

◇◇中部部会開催のご案内◇◇

日本マネジメント学会中部部会では、経営行動学会、経営哲学学会との3学会合同で、下記のとおり第45回中部部会を開催いたします。皆さま奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

●日 時：平成24年6月2日(土) 14:00～17:30

●場 所：東海学園大学栄サテライト

地下鉄名城線「矢場町」駅4番出口より南へ200m(徒歩約3分)。若宮大通を渡った角の「久屋南KTビル」(1階が「やば珈琲店」)の9Fです。

●プログラム

報告(※報告:35分、コメント10分、質疑15分)

第1報告:14:00～15:00 小野 琢(愛知産業大学)

「経営責任—経営主体におけるマネジメント機能主義の視点から—(仮)」

司会・コメンテーター:櫻井 克彦(東海学園大学)

第2報告:15:00～16:00 遠藤 秀紀(東海学園大学)

「財務報告の目的と資金概念の展開」

司会・コメンテーター:依頼中

<15分休憩>

第3報告:16:15～17:15 蕎麦谷 茂(愛知産業大学)

「日本の新卒採用システムについての一考察(仮)」

司会・コメンテーター:三宅 章介(東海学園大学)

議事:17:15～17:30

中部部会長 堀田 友三郎(東海学園大学)

(0561-36-5555、hottat@tokaigakuen-u.ac.jp)

参加費等:参加費500円、懇親会費4,000円

懇親会参加と出席連絡のお願い:懇親会にご参加いただける方は5月25日までに、

中部部会事務局・藤木善夫(東海学園大学 みよし市福谷町西ノ洞21-233

TEL:0561-36-5555、fujiki@tokaigakuen-u.ac.jp)までご連絡ください。

お問い合わせ:詳細につきましては、上記藤木にお問い合わせください。

※中部部会では随時報告者を募集しております。ご希望の方も上記藤木宛お知らせください。



◇◇関東部会開催のご案内◇◇

開催校担当教員:小椋 康宏(東洋大学)

●日時:2012年5月19日(土) 12:50～

●場所:東洋大学白山キャンパス6号館6312教室

●報告プログラム

※報告:40分、コメント・質疑20分

第1報告:13:10～14:10

報告者:小椋 正稔(東洋大学)

テーマ:「中小企業の経営力—経営学の拡張—」

コメンテーター:芦澤 成光(玉川大学)

司会者:坪井 順一(文教大学)

(10分休憩)

第2報告:14:20～15:20

報告者:夏 保林(横浜市立大学大学院)

テーマ:「戦略的企業間連携による物流共同化に関する研究」

コメンテーター:中村 公一(駒澤大学)

司会者:高橋 宏誠(コーポレート・エグゼクティブボード・ジャパン)

(20分休憩:コーヒープレイク)

第3報告:15:40～16:40

報告者:嘉味田 朝功(元中部大学)

テーマ:「経営教育論と経営道」

コメンテーター:海老澤 栄一(神奈川大学)

司会者:伊藤 忠治(淑徳大学)

(10分休憩:コーヒープレイク)

第4報告:16:50～17:50

報告者:高千穂 安長(玉川大学)

テーマ:「中高年従業員の活用についての研究」

コメンテーター:村上 良三(ハリウッド大学院大学)

司会者:小川 達也(東京富士大学)

●参加費等:参加費1,000円、懇親会費2,000円

●ご参加のお願い:会員多数のご参加をお待ちしております。

●お問い合わせ:関東部会長・佐久間 信夫(042-691-6994 nsakuma@soka.ac.jp)

機関誌委員会からのお知らせとお願い

機関誌委員長 河野 大機(東洋大学)

機関誌への次回投稿の締め切りは、8月30日です(例年より1日早いので、お気をつけてください)。投稿規程・執筆要領・組見本を遵守していない原稿は、書き直していただきます(前回は全員でした)。

なお、HPの組見本の記述のうち、「ページ設定」の部分は旧式のPCに関する表現ですから、新式をご使用の場合は、それに合わせて「ページ設定」をして、ページ内では刷り上がりと同じ行数・字数を守ってください。

◇◇関西部会開催のご案内◇◇

- 日 時：平成24年7月21日(土)午後1時30分～午後4時45分
- 場 所：関西大学百周年記念会館第3会議室
(阪急千里山線関大前駅、南改札口側の17号門から百周年記念会館前までエスカレーターが設置されておりますので、ご利用ください。)
- 報告会終了後には懇親会が予定されております。
- 詳細は別途ご案内を申し上げます。
- 現在、報告者を募集しております。3名の報告者が揃い次第、募集を締め切らせていただきます。ご希望の方はお早めに、ご氏名、ご所属、ご報告テーマ(仮題でも結構です)を部会幹事の陳恵貞 (eb8d101@kansai-u.ac.jp) までお申し出ください。

本欄～会員の新刊著書を紹介します～

◎田中信弘、木村有里編著『ストーリーで学ぶマネジメント～経営管理「超」入門～』
文眞堂 2,300円+税

会員の皆さまの新刊著書をご紹介します。
事務局への献本(1冊)をお願いいたします。

機関誌投稿論文、日本マネジメント学会山城賞および山城賞奨励賞、アメリカ経営学会経営教育部会への派遣報告者、韓国経営教育学会への派遣報告者のお申し込みやお問い合わせは、下記までお願いいたします。

日本マネジメント学会事務局(担当:魚住 良三)

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-8-4 (株)山城経営研究所内
TEL 03(3264)2100 FAX 03(3234)9988 E-Mail name@kae-yamashiro.co.jp

編集後記

会報第275号をお届けします。日本大学商学部において開催されます第65回全国研究大会(6月22日(金)～24日)に向けての準備が進んでおります。多数の会員の皆さまが研究大会にご参加くださり、活発な議論が展開されますことを期待しております。年次総会にもご出席くださいますようお願い申し上げます。

樋口弘夫・杉田あけみ

発行 日本マネジメント学会
(旧称:日本経営教育学会)

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-8-4
株式会社山城経営研究所(担当:魚住)
TEL 03-3264-2100 FAX 03-3234-9988
E-mail: name@kae-yamashiro.co.jp
URL: http://www.nippon-management.jp/

印刷 (株)ドットケイズ TEL 03-5206-1626
E-mail: win@good-ks.co.jp